

健康友の会みみはら2025年9月会員数			
会員数	94,362	(前月比) +	19
手配り	26,987	(前月比) -	9
郵送	9,286	(前月比) -	167
会員世帯数	41,358 (9/30現在) [前月比 5増]		
協同基金到達額	2,304,859,000円 (9/30現在) [前月比 6,922,000減]		
協同基金出資者数	23,412名 (9/30現在)		



発行
健康友の会 みみはら
民医連
本部事務局組織部
機関紙編集委員会
〒590-0821
堺市堺区大仙西町6丁184-2
Tel.072-244-8061
Fax.072-244-7860
1部30円



地域との交流を 楽しい「ひととき」で



（鳳クリニック 大迫めぐみ）

また、田端所長による「医療と介護のよもやま話」や、専門職が対応する「よろず相談コーナー」も好評で、「医師を身近に感じられた」「介護の相談ができて安心した」との感想が聞かれました。安心して暮らせる地域づくりの大切さを、あらためて感じた催しでした。



金魚すくい
たくさんとれたよ！

ひろげよう！つながろう！ささえあおう！
みんなであつこう健康な街づくり

第19回地域健康まつり

2025ねん 11/9日

協和町東公園（耳原総合病院隣） 10時～14時（小雨決行）

中央ステージ企画
●大阪府立泉陽高校吹奏楽部による演奏会
●うらま御殿さん 沖繩民謡 ●ミニミニ運動会
●コスプレショー&写真撮影会 ●職員によるフラダンス

模擬店コーナー
●バザー・模擬店コーナー
●健康チェック
●歯科相談等

会場周辺
ご来場の際は公共交通機関をご利用下さい。

主催：第19回 地域健康まつり実行委員会 共催：大仙西校区自治連合会
お問い合わせ：社会医療法人 同仁会 耳原総合病院 TEL072(241)0501（総務課）

●晴天の下、たくさんの方が来てくれて盛況でした。色々な催しがあり、子どもたちも楽しめて素敵な時間でした。スーパースポーツの係をさせてもらい、子どもたちとたくさん触れ合えて嬉しかったです。初モルック体験、思ったより難しかったです。地域の人が集まる良い機会だと感じました。

●駐車場建設中のため半日となりましたが、9時には多くの方が次々と来られ準備に追われる状態でした。ふくいきずみ支部は友の家で作った作品販売と、金魚すくいをしました。鳳クリニックがフルオープンする来年は、盛大な健康祭りができることを心に念じて、楽しいフェスタの幕がおりました。

7月に鳳クリニックの事務長に着任いたしました大迫めぐみと申します。

これからも、地域の皆さまに「鳳クリニックがあつてよかった」と感じていただけたら、スタッフ一同力を合わせて取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



新事務長 紹介

大迫めぐみさん

聴診器

排外主義や差別・いじめにあらがって「ゆるぎない正義」を！
耳原実費診療所（耳原総合病院の前）が開設されて今年で75年。「視同仁（すべてを平等に慈しみ差別をしない事）」を基本理念とし、地域の人達から寄せられたカンパを資金に1950年に設立された▼近年の選挙時等にみられる排外主義・外国人差別・高齢女性差別等々色々な差別を声高に叫ぶ風潮に眉をひそめておられる方も多いのではないだろうか。彼らのデマは、最近ようやくその検証が盛んになってきて、ファクトチェック（情報の正確性・妥当性を検証する行為）でいとも簡単に論破されているというのに、SNS等でもどんどん拡散されて差別の蔓延を助長し続けている▼子どもたちはこんな大人たちを見てどう思うのだろうか。日常子どもたちと接している私が一番危惧しているのは、これらがいつかの「言い訳や温床」に発展していくのではないかとこの事である。子や孫にも「どんないじめも差別も許してはならない」という「ゆるぎない正義」これは私が毎朝楽しみに見ていたNHKの朝ドラの「あんぱん」を見るたびに考えさせられている言葉です。そしてその決意を一人のおやじとして・じいじとしても私は見せ続けていたい。（岡本裕宏）